

平成26年度市政懇談会(有家・西有家地区)会議録

■期日 10月29日(水) ■場所 西有家総合学習センター ■参加者 23人

1. 市政、島鉄跡地

【意見】

- ① 市長は選挙時のマニフェストで副市長1人制としていたが、変わりないか？
- ② 前回、島鉄跡地問題についてお尋ねしたが何の進展もない。市長はどう考えているのか？

【回答】市長

- ① 選挙時、副市長は1人制と訴え、現在も同じように考えています。9月議会でも質問が出て、同じようにお答えしました。今後、12月議会で副市長1人制の条例改正をする段取りで進めています。
- ② 島鉄跡地については、島鉄から有家の駅舎と加津佐の駅舎などを除いた線路を無償提供したいという話があるようです。この件については私の就任前から役所内でアイデアを出し、検討しています。私は100年前に地域のみなさんが協力して引いた線路の跡が、あのような状況ではいけないと思っています。いただけるものはいただいて、市のために有効に活用していくべきだと考えています。

2. 聴覚障害者への防災情報の提供

【意見】

聴覚障害者は台風時、テレビで災害情報を仕入れるだけで他からは情報が入らない。聴覚障害者に市の防災情報をどのようにして伝えているのか？

【回答】

(福祉保健部長)

聴覚障害者には台風・災害時に防災無線が聞こえないため、総務課から避難勧告、避難指示等が発表されたとき、聴覚障害者へ FAX を送付しています。登録いただければ市役所から FAX が届きますので、登録をお願いします。

(総務部長)

個別受信機の設置については本市に適した機種選定の検討を進めています。導入時には聴覚障害者の方にも対応できる(文字伝達)機種を選定する予定です。

3. イノシシ問題

【意見】

捕ったイノシシは解体して焼却場で処分するのが一般的ですが、イノシシは大変おいしい食材です。私はイノシシを食べる会を作っている。まず公的なと殺場を作って、

売り込みを図って地域で食べる文化をつくってはいかがか。

【回答】農林水産部長

議会でも同じようなご意見をいただいています。まだ確かな情報ではないが、島原半島3市のどこかに狩猟肉を扱う民間業者が進出希望していると聞いています。進出すると、3市で協力して肉量を確保していくように進めていきます。

4. 道路、学校統廃合、有家庁舎などの駐車場

【意見】

- ① 有家駅下の国道251号線の渋滞緩和対策と桜町自治会から小川自治会への取り付け道路の進行状況について。
- ② 有家小学校統合問題について、統合後の校舎の場所が現在の場所となれば土地が狭いと思う。学校の前には旧家や更地があるので、早めに対応ができないか。
- ③ 有家支所とありえコレジヨホールの駐車場が満杯状態。なんとか駐車場ができないか。ありえコレジヨホールの近隣の田んぼの所有者に聞いたら、駐車場として貸してもいいとの返事をもたらしている。また、ありえコレジヨホールの裏手の駐車場は2～3階建ての鉄骨駐車場にしてはどうか。

【回答】

① 建設部長

国道251号線の渋滞問題については蒲河地区から西有家町間の約3キロメートルがピークの区間です。現在、県と市で勉強会を立ち上げています。この区間の交通量はピーク時14,000台であり、キャパの9,000台をすでに上回っています。国道251号線の代わりに代替えバイパス道路を整備する方向で進めています。小川の取り付け道路についても同じです。旧町時代からの話だが、なかなか進みません。データがそろってきている状況で、あらためて検討したほうがいいと思っています。バイパス構想については地域高規格道路(深江～島原間)と将来的に繋げられるようバスベイ・交差点改良・歩道整備を含め、地域高規格道路を視野に入れて検討する必要がある。

② 教育長

統廃合については準備をしているところで、有家は平成28年度に整備する計画です。私たちも用地不足は実感しており、議会や財政と相談しながら進めないといけないと思っています。スクールバスの駐車場の確保が必要なので、今後、統廃合の道筋を見極めながら、進めていきたいと考えていきます。

③ 総務部長

有家庁舎の駐車場の問題は組織改正の問題に関連してきます。合併当初は8町の分庁方式で、現在は市内3か所に本庁組織がありますが、それでも効率的では

ありません。今後、2階建ての駐車場や空地も考慮していきたいと思います。

5. 市政懇談会のあり方、交通

【意見】

- ① 市政懇談会のあり方について、市民の意見を聞いて市政に生かすことはすばらしい。ただ、懇談会時の意見や要望の結果が市民に伝わってこない。懇談会時に前回出た意見などの結果報告をするべきではないか。
- ② コスモス(有家町)前の信号の交通渋滞について、青信号の時間が15秒程しかない。せめて30秒にしてほしい。交番にも要望したが、行政からも要望してほしい。

【回答】総務部長

- ① 当日、回答できない部分は後でご連絡したり、市ホームページや広報紙に掲載していますが、十分に意見や要望の結果は市民の皆さんに伝わっていないようです。次回の懇談会から報告の場を設けたいと思います。
- ② 市から警察に伝えて、警察側の考えも聞いてみます。

6. 空き家対策

【意見】

外部から有家町は発展しているといわれるが、山手の地域は過疎化が進んでおり、以前あった小売店が無くなってきている。この大きな原因は大型店舗ができたせいだと思うが、小売店は老人のコミュニケーションの場になるし、空き家対策も含めて生き残りの対策をしてほしい。

【回答】

(副市長)

行政も同じ悩みを持っています。大きな国道が通ったため、旧道の良さが無くなってきています。旧商店街の復活を考えなければなりません。幸い、世界遺産登録が進んでおり、その中で、観光客がぶらぶら歩く仕組みをつくろうと思っています。大型施設やコンビニは便利だが、町の情緒を壊します。ゆっくりずむ(ゆっくりまちなみを歩いてまわる運動)、例えば大分県の豊後高田の「昭和の町」は有名で、各地で同じような運動が起こっています。特効薬はないが、住民と協力して商店街の復活について考えていきたいです。

(福祉保健部長)

1人暮らしの高齢者や障害者には緊急通報装置を勧めています。これは、24時間体制で通報可能で内容によっては救急車の手配もできます。設置費用が2,000円で、すでに約300世帯が設置済みです。また、その人の状態が救急隊員にわかるように患者の病状、かかりつけのお医者さんなどの情報をカプセルに入れて冷蔵庫に張る救急医療情報カプセルも導入しています。その他、長崎新聞販売店、ヤマ

ト運輸、郵便局、九電と協定を結んでいる高齢者見守り活動や民生委員、自治会長による見守り活動にも取り組んでいます。

7. 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金

【意見】

本日、配布された臨時福祉給付金などについての資料は、まだ申請していない人がいるから配ったのか。市民から対象者に市役所から通知を出して欲しいとの声が多くある。市役所から本人に通知はできないか。

【回答】

(秘書広報課)

まだ申請されていない人がいるから市から配布するものです。

(福祉保健部長)

臨時福祉給付金は住民税の非課税世帯が対象であり、税務課で把握しているが、個人情報であるため福祉課では把握できません。ただ、税務課から対象者に受給の可能性のある旨の通知は出しており、今回、再度、出すつもりです。子育て世帯臨時特例給付金は児童手当の受給者が対象です。公務員を除き福祉保健部内のこども未来課が把握しているので、個別に連絡しています。今のところ本市の臨時福祉給付金の申請者は7割、子育て世帯臨時特例給付金の申請者は9割で、多くの方に受給していただきたいので期間を延長しています。